# 避難地域等復興加速化プロジェクト

### 目指す姿

○ 震災・原発事故により生活・産業基盤が失われ、多くの方々が避難を続ける12市町村をはじめとした浜 通り地域が、産業・生業の再生や新産業の創出によって地域経済が自立し、健康・医療・介護・教育・イン フラなどの生活環境の整備等が図られ、住民が将来の生活の見通すことができる地域となっている。

## プロジェクトの内容

### 1 産業・生業の再生・創出

- (1)商業・産業の再生 ※中小企業等復興プロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。
  - ・被災事業者がふるさとに帰還する際の事業再建支援
  - ・コミュニティの再生に向けた創業支援
  - 震災復興に向けた産業人材の育成・確保、被災者の安定的な雇用確保
- (2)農林水産業の再生 ※農林水産業再生プロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。
  - ① 農業の再生
  - ・農地、農業用施設の除染 ・農林水産物の安全性確保
  - ・農地·農業用施設等生産基盤の復旧 ・営農再開に向けた支援
  - [先端技術を取り入れた先進的な農林水産業(インバーション・コースト構想)]
  - 水稻超省力大規模生產 畑作物大規模生産 環境制御型施設園芸構築 • フラワーコースト想像 • 阿武隈高地畜産クラスター • 作業支援ロボット
  - ② 森林林業の再生
  - 森林環境の回復林地・農林道等の復旧
  - 新技術の導入による県産材の新たな需要創出

「先端技術を取り入れた先進的な農林水産業(イノバーション・コースト構想)]

- ・林業再生に向けたCLT等の新技術や木質バイオマスの推進
- ③ 水産業の再生
- 生産基盤の復旧試験操業と漁業再開に向けた取組への支援
- 適切な水資源管理と栽培漁業の再構築 海洋における放射性物質対策 [先端技術を取り入れた先進的な農林水産業(イノバーション・コースト構想)]
- ・海洋における放射性物質対策の研究・情報発信を行う水産研究拠点の整備
- (3)新産業の創出
  - ① ロボット関連産業 ※ロボット関連産業プロジェクト(案)で対応
  - ② エネルギー関連産業

[新たなエネルギーの創出等(イノバーション・]ースト構想)]

- 風力発電拠点形成(陸上·洋上) • 高効率石炭火力発電(GCC)
- 天然ガス(LNG)の地域利用促進
- ・天然ガス(LNG)火力発電
- 避難地域・再生可能Iネルギー復興支援・復興まちづくりのためのスマートコミュニティ形成
  - ・ 水素によるエネルド-貯蔵・効率的利用
  - バイオマス(メタン発酵・藻類)
  - 小水力発電導入拡大
  - ・浜通りのポテンシャルをいかした産業の集積
- ③ スマート・エコパーク (環境・リサイクル産業)

[スマート・エコパーク(イノバーション・コースト構想)]・環境・リサイクル産業の集積

#### 4 廃炉

「国際産学官連携拠点(イノバーション・コースト構想)〕・廃炉国際共同ヤンター国際共同研究棟の整備 [モックアップ試験施設(イノベーション・コースト構想)] • 廃炉味 ット等の実証研究拠点整備 [放射性物質分析·研究施設(イノバーション・コースト構想)]

・燃料デブリや放射性廃棄物等の性状把握、処理・処分技術の開発拠点の整備













### 2 健康・医療・介護の充実

#### (1)浜通り地方の医療等の提供体制の再構築

※ 県民の心身の健康を守るプロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。

- ・医師等の医療従事者の確保と医療機関の機能回復
- 保健・医療・福祉に係る専門人材、施設・設備の確保等
- 二次救急医療機関の機能向上

#### (2)介護・福祉サービスの提供、介護予防の強化

※ 県民の心身の健康を守るプロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。

- ・介護福祉人材の確保 ・福祉施設等の復旧
- 住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの整備

#### 3 未来を担う人づくり

#### (1) 先進的教育の推進

※ 未来を担う子ども・若者育成プロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。

- ・ふたば未来学園高校を核とした魅力的な教育の推進
- ・ 教育環境の充実、児童生徒の交通手段の確保

#### (2) 産業人材の育成

・ 先端技術教育の推進 等

[国際産学官連携拠点(イノベーション・コースト構想)]

- ・廃炉人材等の育成、防災研修を行う技術者研修拠点の整備
- ・廃炉、環境回復等の分野を対象とした大学教育拠点の構築

### 4 広域インフラ・まちづくり・広域連携

(1) 広域インフラの復旧・整備 ※県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。

- ① 幹線道路の整備
- 「ふくしま復興再生道路」等の整備・常磐自動車道の4車線化・追加ICの整備
- ・東北中央自動車道(相馬福島道路)の整備 ・復興拠点へのアクセス道路の整備
- ② JR常磐線の整備
- JR常磐線の早期復旧 基盤強化

#### (2) まちづくり

- ・各市町村の復興拠点の整備への支援 ・民間活力による復興まちづくり
- ・商店街活性化など地域の賑わいづくり ・ 浜通り独自の観光資源づくり

#### (3) 広域連携

- ・地域公共交通の広域連携に向けた検討
- ・自治体の固有事務をはじめとした広域連携の検討

### 5 観光振興・風評・風化対策・文化スポーツ振興

- (1) 観光振興 ※ ふくしま観光交流プロジェクトで対応
- (2) 風評風化対策 ※ふくしま・きずなづくりプロジェクトで対応

[国際産学官連携拠点(イノバーション・コースト構想)]

- ・震災・原子力災害の教訓等を継承等するための情報発信 (アーカイブ) 拠点の整備
- (3) 文化スポーツ振興 ※ ふくしま・きずなづくりプロジェクトで対応
  - ・2020年東京オリンピック·パラリンピックに向けたJヴィレッジの全面再開















## プロジェクトの取組内容

## 1 産業・生業の再生・創出

### (1) 商業・産業の再生

① 被災事業者がふるさとに帰還する際の事業再建支援

<修正>

- •避難地域商工会等機能強化支援事業< H27重点>
- → 避難指示区域等内にある商工会の機能を回復・強化する支援をハード・ソフト両面
- ・自立支援を実施する官民の合同チームの創設
- → 避難事業者・農業者等に対する相談支援等
- 避難事業者への個別訪問・相談支援両チームに職員を派遣するとともに、個別訪問等にか
- → 同チームに職員を派遣するとともに、個別訪問等にかかる経費を平成27年度9月補正で要求中。事業化へ向けた調整・準備を進める。

県 中小P より移動

[主体]

[主体]

玉

県

[主体] 国 県 等

民間

② コミュニティの再生に向けた創業支援

<新規追加>

- ・地域復興マッチング「結の場」
- ・被災地域企業新事業ハンズオン支援事業
- ・震災復興支援アドバイザー
- → 制度の周知とともに国等との連携を図る。・ 緊急雇用創出事業<H27重点>

→ 求職者の生活再建を支援

立地補助金

に対し、初期投資額の一部を補助

[主体] 県 市町村 団体 等

牛活再

建Pより

再掲

- ③ 震災復興に向けた人材の育成・確保、被災者の安定的な雇用確保
- ・ふくしま回帰就職応援事業<H27重点>
- → 被災求職者等の県内就職を促進。東京窓口運営、企業 合同説明会開催、県内企業の情報発信
- ふるさと福島Fターン就職支援事業H27重点>

• 津波·原子力災害被災地域雇用創出企業

→ 避難解除区域等をはじめ、県内で新・増設を行う企業

→ 被災求職者等の県内就職を促進。福島窓口運営

[主体] 県 市町村 団体 等

④ 新たな産業(企業)の戦略的な誘致

<新規追加>

- ・ふくしま産業復興企業立地支援事業 (企業立地補助金) <H27重点>
- → 県内で新増設を行う企業に対し、初期投資費用の一部 を対象的
- ・ビックデータを活用した効果的な産業クラスターづくりと更なる集積

※ その他、中小企業等復興プロジェクトで対応。

### (2)農林水産業の再生

① 農業の再生

住宅や公共用施設、道路、農地、森林等の除染·放射線量低減対策 の推進

- 市町村除染対策支援事業<H27重点>
- → 市町村が行う除染・線量低減活動の総合的な支援
- 除染対策推進事業<H27重点>
- → 県管理施設等の除染
- ・ ため池等放射性物質対策事業<H27重点>
  → 市町村が行うため池の放射性物質対策を支援するた
- め、汚染状況のモニタリング調査や技術実証を実施。
- •福島再生加速化交付金(復興基盤総合整備事業)<H27重点>
- → 避難区域等における農業生産基盤の整備

[主体] 県 市町村 団体 営農集団 等

> 環境P より再掲

⑥ 安全な農産物を生産する体制の整備

<新規追加>

- •福島県営農再開支援事業<H27重点>
- 放射性物質の吸収抑制対策

「主体] 県 市町村 団体 営農集団 等

- 消費安全対策推進事業
- → 放射性物質対策を含めたGAP(農業生産工程管

• 農林水産物等緊急モニタリング事業<H27重点> → 農林水産物のモニタリング検査の実施、消費者や生産者、 流通業者への迅速かつ的確な公表

県、市町村、 大学·研究機関。 民間

農林P

より再掲

- •肥育牛全頭安全対策推進事業<H27重点>
- → 牛肉の放射性物質の全頭検査 等
- 農林水産物の放射性物質検査の徹底及び情報の迅速・的確な公 ま
- ・きのこ原木非破壊検査機器導入事業< H27重点> → 全木検査を可能とする非破壊検査機器 の導入
- ・ふくしまの恵み安全・安心推進事業く H27重点>
- → 産地が行う農林水産物の放射性物質検査など安全確保 の取組を支援、安全性の見える化の推進
- ・チャレンジふくしま農林水産物販売力 強化事業<H27重点>
- → 消費者や流通関係者等の信頼回復に向けた効果的かつ 戦略的なプロモーション 等

[主体] 玉

⑧ 出荷制限、作付制限等の解除に向けた試験栽培等の実施

<新規追加>

- ・農林水産物等緊急時環境モニタリング 事業<H27重点>
- → 農林水産物のF\_タリング検査の実施、消費者や生産者、流 通業者への迅速かつ的確な公表

県 市町村

- •福島県営農再開支援事業<H27重点>
- → 営農再開に向けた作付実証

災害調査事業<H27重点> → 耕地災害及び海岸災害の調査等を実施

玉 県 市町村

- 農地、農業用ダム、ため池、乾燥調整施設など農業用施設の復 9 Ш
  - く修正>
- ・農用地及び農業用施設災害復旧事業
- → 被災した農地・農業用施設を復旧
- 東日本大震災農業生産対策交付金<H27 重点>
- → 被害を受けた農業用施設・機械の復旧や生産資材の購 入等の取組に対して支援

農林P より再掲

- ⑩ 農地整備や海岸保全施設の整備など農林水産業基盤の強化
- 農地整備事業
- → 農用地の利用集積や担い手の確保と一体となった農地

• 福島再生加速化交付金(復興基盤総合 整備事業) <H27重点>

玉 旦 市町

[主体]

- → 避難区域等における農業生産基盤の整備
- 海岸保全施設整備事業
- → 津波、高潮、波浪及び地震等の災害を未然に防止するた めの海岸保全施設整備

農林P より再掲

⑪ 地域農業の将来像(経営再開マスタープラン等)の策定

<新規追加>

- 地域農業経営再開復興支援事業
- → 経営再開マスタープランの作成
- 福島相双官民合同支援チームによる取組 → 避難農業者等に対する相談支援 等
- 県. 市町村. 大学·研究機関、 民間

⑫ 営農再開に向けた農地の保全管理

<新規追加>

- 福島県営農再開支援事業<H27重点>
- → 除染後農地等の保全管理

[主体] 県 市町村 団体 営農集団 等

営農の再開・農業の再生に向けた調査研究を行う拠点の整備及び調査研究の推進

(4) 地域農業の担い手の確保と育成・営農再開への支援

<新規追加>

<新規追加>

- •農業再生研究拠点整備事業<H27重点>
- → 浜地域農業再生研究センターの整備

[主体] 県市町村団体 営農集団等

- ・先端技術活用による農業再生実証事業
  → 新たな農業の展開に向けた、浜通の地方等における
  先端技術の実証研究
- ・被災農家経営再開支援事業<H27重点> → 復旧作業を共同で行う被災農業者に対して支援金を交

[主体] 国 県 市町村

- •福島再生加速化交付金(被災地域農業 復興総合支援事業)<H27重点>
- → 市町村が被災経営体等に貸与するために実施する農 業用施設・機械の整備に対して支援
- ・地域農業・担い手復興対策事業<H27重点>
- →農業法人や生産組織、農村女性組織の活性化と若い人 材の育成・確保
- 東日本大震災農業生産対策事業<H27重点>
- → 被害を受けた農業用施設・機械の復旧や生産資材の購入等の取組に対して支援
- ・企業農業参入支援強化事業<H27重点>
  → 企業等の農業参入を支援
- 農家経営安定資金融通対策事業
- → 災害や農業経営の規模拡大等のために農業者等が必要とする長期・低利の資金を円滑に融通するため、当該 資金を融通した融資機関に対し利子補給を実施、
- ・ 小くしまの畜産復興対策事業<H27重点>
  → 肉用牛及び乳用牛の経営を含めた生産基盤の回復、ブランドカの向上

[主体] 県市町村団体 営農集団等

住民の避難に伴い増加した野生鳥獣による農作物等被害の防止 対策

<新規追加>

→ 被害防止活動の実施や被害防止粗説の整備などの取組 を支援

•福島県営農再開支援事業<H27重点>

- ・東日本大震災農業生産対策事業<H27重点>→ 被害を受けた農業用施設・機械の復旧や生産資材の購入等の取組に対して支援
- ・旧警戒区域等における鳥獣捕獲等緊急 対策事業(国)

•福島再生加速化交付金(被災地域農業

→市町村が被災経営体等に貸与するために実施する農業

• 東日本大震災農業生産対策事業<H27重

→ 被害を受けた農業用施設・機械の復旧や生産資材の購

復興総合支援事業) <H27重点>

用施設・機械の整備に対して支援

点>

[主体] 県市町村団体 営農集団 等

先端技術を取り入れた先進的な農林水産業(イノパ-ション・]-スト構想)

(16) ・水稲超省力大規模生産、畑作物大規模生産、環境制御型施設園芸構築、フラワーコースト想像、阿武隈高地畜産クラスター、作業支援ロボット

<新規追加>

・強い農業づくり交付金

入等の取組に対して支援

- → 強い農業づくりに必要な共同施設の整備を支援
- 被災農家経営再開支援事業<H27重点>
   → 復旧作業を共同で行う被災農業者に対して支援金を交付
- ・ふくしまから はじめよう。「ロボット 産業革命の地」創出事業<H27重点>
- → 省力化や安全確保を目的とした支援ロボットの開発 促進に向けた調査や実証導入等を実施

※ その他、農林水産業再生プロジェクトで対応。



※ その他、農林水産業再生プロジェクトで対応。

#### (3)新産業の創出

- ① ロボット関連産業 ※ ロボット関連産業プロジェクトで対応。
- ② エネルギー関連産業

「新たなエネルギーの創出(イバーション・コースト構想)]

② 避難地域への再生可能エネルギー導入と「まちづくり」「地域 の再興」の推進 <新規追加>

・再生可能エネルギー復興支援事業<H27 重点>

→ 避難解除区域等における再エネ導入推進による復興を 支援するため、発電設備等の導入を支援

[主体] 発電事業者

[新たなエネルギーの創出(イハベーションコースト構想)]

・再生可能エネルギー復興支援事業<H27

→ 避難解除区域等における再工ネ導入推進による復興を支援する ため、発電設備等の導入を支援

県、市町村、研究 機関、発電事業 者. 民間事業者

(陸上風力) 風力発電の大量導入を支援

<新規追加>

• 風力発電適地選定事業

[新たなエネルギーの創出(イバーション・コースト構想)] (洋上風力) 浮体式洋上風力発電の実証研究など (

<新規追加>

• 風力発電適地選定事業

[主体] 国 県

[新たなエネルギーの創出(イ/バーション・コースト構想)]

28 クリーンコール (石炭のクリーンな利用) 分野で世界をリード する拠点の実現

<新規追加>

• 東京雷力広野火力発雷所、常磐共同火力勿来発 電所にて実施。

県、発電事業者

[新たなエネルギーの創出(イ/バーション・コースト構想)]

29 CO2が少なく再エネの調整電源として優れる天然ガス(LNG) 火力発電所等の立地 <新規追加> 石油資源開発(株)など発電事業者にて実施。

「主体1 国県

[エネルギーの地産地消(イバーション・コースト構想)] 天然ガス(LNG)の地域利用の促進

<新規追加>

• グリーンプランパートナーシップ (GPP) 事業【環境省】

→ 地域等の低炭素化に資する設備導入等に対する支援

県 市町村 民間事業者

・ふくしま産業復興企業立地補助金<H27 →ガス工業炉など生産設備の新設

[エネルギーの地産地消(イバーション・コースト構想)] 復興まちづくりと連動したスマートコミュニティの導入

・地産地消型再生可能エネルギー面的利 用等推進事業費補助金(構想普及支援事 業) 【経産省】

県 市町村 民間事業者

<新規追加>

→ 浜通りの町村においてスマコミFS調査の実地検討

・本県の取組と連携しながら、国に対して予算を 要望していく。

[エネルギーの地産地消(イハベーション・コースト構想)] 水素によるエネルギーの貯蔵・効率的な利用の実証研究

<新規追加>

・再生可能エネルギー次世代技術開発事 業<H27重点>

→水素利用畜エネルギーの有効活用技術開発への支援

[主体] 県、市町村 民間

<新規追加> [エネルギーの地産地消(イバーション・コースト構想)] 動植物系の廃棄物のメタン発酵ガス発電システムの導入

バイオマス発電事業化モデル事業 → 食物残さを活用したバイオガス発電の普及を促進する

ための財政支援

「主体1 県、市町村、 発電事業者

[エネルギーの地産地消(イバーション・コースト構想)]

藻類バイオマスに関する事業化支援

<新規追加>

・再生可能エネルギー次世代技術開発事 業<H27重点>

→ 藻類バイオマス生産及び利活用技術開発への支援

[主体] 県、市町村、 発電事業者

[エネルギーの地産地消(イハベーション・コースト構想)]

<新規追加>

・ 再生可能エネルギー事業可能性調査補 助事業

県、市町村 発電事業者

県有ダム等を活用した小水力発電の導入促進

→ 事業化支援のための調査費用補助

[主体]

③ [エネルギー関連産業の集積(イ/パーションコースト構想)] 浜通り地域へのエネルギー関連産業の集積

<新規追加>

イノベーション・コースト構想を核としてた産 業の復興・再生を推進するため、浜通り等15市町 村における協りょっくな企業立地支援策の追加を 国に要望していく。

国、県、 市町村

#### ③ スマート・エコパーク (環境)サイクル産業)

[スマート・エコパーク(イ/バーション・コースト構想)] (37) 浜通りを中心とした環境・リサイクル産業の集積

ふくしま環境・リサイクル関連産業研究会を立 ち上げるとともに、新たな環境・リサイクル産業 の早期事業化を実現するための予算措置について 国に要望していく。

[ 主 体 ] 国. 県. 市町村、民間

#### 4) 廃炉

[国際産学官連携拠点(イノベーション・コースト構想)]

38 廃炉等の研究開発・人材育成の拠点となる廃炉国際共同研究セ ンター国際共同研究棟を整備 <新規追加>

・平成27年4月に廃炉国際共同研究センターを茨 城県東海村に開所。平成28年度中に国際共同研究 棟を福島県内に整備予定。

JAFA

[放射性物質分析・研究施設(イバーション・コースト構想)]

③ 燃料デブリや放射性廃棄物などの性状把握、処理・処分技術の開 発を行う拠点の整備 <新規追加>

・大熊町に放射性物質分析・研究施設を整備(平成 29年度供用開始予定)

JAEA

[モックアップ試験施設(イノベーション・コースト構想)]

40 原子炉格納容器の調査・補修ロボットの開発・実証試験、燃料 デブリ取り出しの実証試験などを行うモックアップ試験施設の整備

・楢葉町にモックアップ試験施設を整備(平成27 年度一部供用開始予定)

JAEA

<新規追加>

<新規追加>

### 2 健康・医療・介護の充実

#### (1) 浜通り地方の医療等の提供体制の再構築

各市町村における医療供給体制の整備方針を具

体化するための協議の場の設置

→ 協議の場の設置に向けた準備・調整を進める

• 地域医療復興事業 (第1次·第2次) <H27重点> → 浜通り地方復興計画(第1次·第2次)に基づく、医療提 供体制の再構築

・県立大野病院附属ふたば復興診療所(仮 称) 整備事業<H27重点>

→ 双葉地域の復興及び住民帰還に向けた医療環境の整備

• 双葉郡医療提供体制等再生支援事業< H27重点>

→ 双葉地方広域市町村圏組合が取り組む郡立診療所の開 設準備等を支援

・ふくしま医療人材確保事業<H27重点>

策の提案、漁業者間の協議を促進

健康P

より移動

「主体1 県

- → 資源状況の調査、漁業者への情報提供や新たな管理方

② 保健・医療・福祉に係る専門人材、施設・設備の確保

① 医師等の医療従事者の確保と医療機関の機能回復

<修正>

復興を担う看護職人材育成支援事業 H27重占>

→ 浜通りの医療機関が看護職員確保に取り組む際の経費

• 福祉人材確保推進プロジェクト<H27重点> → 流出した福祉・介護人材の確保等を図るため、福祉・ 介護人材の育成・確保・定着につながる様々な事業を総 合的に展開

• 看護教育体制強化支援事業<H27重点> → 実習教員の配置や教育機器の整備、研究活動に係る費 用を支援

• 福島県医療福祉情報連携基盤構築事業 <H27重点>

→ 二次医療圏を越えた連携や多職種間の連携を進めるた め、全県的な医療福祉情報ネットワークシステムを構築

国 県 市町村

> 健康P より再掲

(次項へ続く)

(前項の続き)

<修正>

② 保健・医療・福祉に係る専門人材、施設・設備の確保

- 看護師等養成所施設整備費補助事業
- 看護師等養成所運営費補助事業
- 看護教員養成講習会
- ・ 浜通り地方看護体制強化支援事業
- 福島医大からの支援教員等の派遣
- 被災地域医療寄附講座支援事業
- 医療従事者修学資金貸与事業
- 地域医療支援教員増員事業

より再掲

健康P

③ 二次救急医療機関の機能向上と重点支援、救急処置などの対応

・ 浜通り地方医療復興計画

・ドクターヘリ運営費補助事業 (<sub>再掲</sub>)

[主体]

<新規追加> ※その他、県民の心身の健康を守るプロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。

### (2)介護・福祉サービスの提供、介護予防の強化

④ 介護福祉人材の確保

<新規追加>

- 地域医療介護総合確保事業 (介護人材の確保)
- → 地域医療介護総合確保基金を活用した事業の実施を検 討していく。

玉 県 市町村

[主体]

- ・ 県外からの福祉・介護人材確保支援事業 <H27重点>
- → 県外から相双地域等の介護施設等に就職を予定してい る者への支援

⑤ 福祉施設等の復旧

- 社会福祉施設等災害復旧事業
- → 被災した高齢者福祉施設、児童福祉施設、障がい福祉 施設等の災害復旧を支援

国県デ健康P 事業 より移動

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地 域包括ケアシステムの整備

<新規追加>

- ・地域包括ケアシステム構築支援事業< H27重点>
- → 市町村における地域包括ケアシステム構築を支援
- ・福島再生加速化交付金(被災者生活支援事業)によ る事業実施について検討していく。

県 市町村

※その他、県民の心身の健康を守るプロジェクトで対応。特記すべき内容を以下に列記。

### 3 未来を担う人づくり

### (1) 先進的教育の推進

① ふくしまの復興を担い、広く社会に貢献できる人づくり (ふたば未来学園高校を核とした魅力的な教育の推進)

<修正>

- ·双葉郡中高一貫校設置事業<H27重点>
- → ふたば未来学園高校の施設や設備、備品、教材等を整
- 備、同校の寮及び食堂の施設を運営
- スーパーグローバルハイスクール事業<H27重点>
- → ふたば未来学園高校において、企業、大学等との連携 を図りつつ、国際的素養の育成を始めとした質の高い力 リキュラムの開発・実践

- ·双葉郡教育復興推進事業<H27重点>
- 双葉郡教育復興ビジョンに基づき、双葉郡内8町村の
- 小・中学校において地域の実情を踏まえた特別なカリ
- キュラムを実施

• 被災児童生徒等就学支援事業 <H27重点> →震災及び原発事故により被災した児童生徒等の就学環境等を確 保するため、経済的支援を実施する。

国県 市町村

国県

子どもP より移動

② 教育環境の充実、児童生徒の交通手段の確保

<新規追加>

- 特別支援学校整備事業 <H27重点> → 児童生徒の急激な増加に伴う教室不足の解消及び長時
- 間通学による児童生徒の負担を軽減するため、県立高等 学校の空き教室及び小学校の廃校舎を改修するなど特別 支援学校や分校を整備し、教育環境を充実させる。

• 地域公共交通確保維持改善事業

- 市町村生活交通対策事業
- JR東日本・国に対しての早期復旧・基盤強化の要望

※その他、未来を担う子ども・若者育成プロジェクトで対応。

#### (2) 産業人材の育成

③ 先端技術教育の推進

<新規追加>

・イノベーション・コースト構想に貢献できる人材 を育成するため「産業革新科」を新設する統合校 の小高商業・工業高等学校統合再編事業(仮称) の事業化に向けた準備・調整を進める。 [主体]

県 団体

等

④ 再生可能エネルギーや医工連携の分野など、ふくしまの将来の 産業を担う人づくり

- ・次世代のふくしまを担う人材育成事業 <H27軍点>
- → 地域産業を支えるスペシャリストの育成
- 戦略的産業復興人材育成支援事業<H27 <sup>重点></sup>
- →産学官連携による体制整備と事業展開により産業人材 育成を戦略的に推進
- 技能向上訓練実施事業
- 離職者等再就職訓練事業

子どもP より移動

[国際産学官連携拠点(イハーション・コースト構想]] <新規追加> 廃炉人材等の育成、防災研修を行う技術者研修拠点の整備 ・平成29年度以降事業化を目指し、技術者研修拠点の整備を検討中

[主体] ※調整中

[国際産学官連携拠点(イノペーション・コースト構想)] < 新規追加> 廃炉、環境回復等多様な分野を対象とした大学教育拠点の構築 ・平成30年度以降事業化を目指し、国際産学官共 同研究室を拠点に整備を検討中

[主体] ※調整中

[ 主 体 ]

国 県

## 4 広域インフラ・まちづくり・広域連携

#### (1) 広域インフラの整備

① 幹線道路の整備

① 東西の連携軸の強化等、復興道路ネットワークの整備、「ふくしま復興再生道路」の整備

- 道路整備事業<H27重点>
- → 浜通りと中通りを結ぶ道路や津波被災地のまちづくり 等を支援する道路の整備を推進
- 直轄道路整備事業等
- → 県土の骨格を形成する6本の連携軸である国道4号、 国道6号、国道13号、国道49号の整備
- 緊急現道対策事業<H27重点>
- → 原発事故に起因する迂回交通や除染等により交通量が 増加している路線において、緊急的な現道対策を実施

・国道115号相馬福島道路事業の負担

→ 被災地の早期復旧・復興を図るため、国道115号相馬

基盤P

より再掲

東北中央自動車道の整備 (相馬福島道路の整備) (相馬~福島間)

(福島~米沢間)

福島道路の整備を促進

[主体]

• 東北中央自動車道整備事業

車道(福島〜米沢間)の整備を促進

金<H27重点>

→ 被災地の早期の復旧・復興を図るため、東北中央自動

③ 常磐自動車道の4車線化·追加ICの整備

(仮ならはスマートIC→ 社会資本整備総合交付金 (仮)大熊IC→ 調整中 (県が費用の一部を負担) (仮)双葉IC→ 調整中 (県が費用の一部を負担) 基盤P 国より再掲

基盤P

より再掲

④ 復興拠点へのアクセス道路の整備

<修正>

<修正>

• 福島復興再生加速化交付金(帰還環境 整備) 国 県 NEX 基盤P より再掲

※ その他、県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化プロジェクトで対応。

#### ② JR常磐線の整備

⑤ JR常磐線の早期復旧・基盤強化

• JR東日本・国に対する早期復旧・基盤強化の要望 →早期復旧に向け国及びJR東日本へ要望や支援を行う。 「<sup>主体]</sup> JR東日本 基盤P より移動

### (2) まちづくり

⑥ 避難地域の復興拠点づくりの推進

·避難地域復興拠点推進事業 (県事業) ·津波 · 原子力災害地域雇用創出企業立 地補助金、福島再生加速化交付金(国)等 [主体] 国県 市町/ 中小P より移動

⑦ 民間活力による復興まちづくり

・復興まちづくり加速支援事業<H27重点> → 避難解除等区域の商業機能の確保

[主体] 県市 中小P 民職 より移動

⑧ 避難指示区域等の見直しに伴うインフラの復旧

・復興まちづくり加速支援事業<H27重点> → 避難解除等区域の商業機能の確保



### (3) 広域連携

日常生活で必要となる総合的地域交通ネットワークの構築に向 けた検討

- 地域公共交通確保維持改善事業
- 市町村生活交通対策事業
- ・国、県、市町村等による検討体制の構築 を図る。

[主体] 国県 市町村

⑩ 自治体の事務について必要に応じた広域連携の検討



・市町村からの要望に応じ、地方自治法に基づく 事務の共同処理や定住自立圏構想等、必要な助言 等を行う。

国県 市町村

・復興の進度を踏まえながら必要に応じて県・市 町村等による検討の場を設ける。

### 5 観光振興・風評風化対策・文化スポーツ振興

#### (1) 観光振興

① 浜通り独自の観光資源づくり



チャレンジ!ふくしま観光復興キャン ペーン事業<H27重点>

[主体]

→ 観光復興の取組を進めるため、正確な情報発信と誘客 に取り組む。

※ その他、ふくしま観光交流プロジェクトで対応。

### (2) 風評・風化対策

[国際産学官連携拠点(イノベーション・コースト構想)]

② 震災・原子力災害の教訓等を継承等するための情報発信(アー カイブ) 拠点の整備

<新規追加>

・平成28年度以降事業化を目指し、震 災・原子力災害の教訓等を継承等するため の情報発信(アーカイブ)拠点の整備を 検討中

※調整中

※ その他、ふくしま·きずなづくりプロジェクトで対応。

### (3) 文化スポーツ

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたJヴィレッ ジの全面再開

<新規追加>

・ Jヴィレッジ復興再整備事業 〈H27重点〉 →本県復興のシンボルとして早期再開を目指した取組を 支援

[主体] 県

※ その他、ふくしま・きずなづくりプロジェクトで対応。